個 別 事 業 計 画 書

所管部署:福祉部 社会福祉課

(単位:千円)

事 業 名	地域活動支援センター事業	細	事 業	名 地域活動支援センター事業		新継区分	継続	
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る				南丹市地域活動支援センター事業実施要綱			
	4 医・食・住の充実と高齢者や障がいのある人の自立を支援する			根拠法令等				
	(6)障がいのある人が安心して暮らせる自立支援							
事業実施期間	平成 20 年度 ~ 平成 22 年度		年度	当該年度にお	おける事業の実施内容	当該年度に目指	旨す成果・効果	事業費
現状の課題	障がいのある人が気軽に集うことができる場づくりが早 急に必要である。		平成20年度	地域活動支援センターの基本事業として利用者に対し創作・生産・社会交流・生活支援の機会の提供等、地域の事情に応じ支援を図る。		2ヶ所の施設増により3ヶ所での運営を行う。		25,500
具体的な実施 内 容	障がいのある人がいつでも通える場所を作ることにより、自宅に閉じこもりがちな人でも、センターに通うことで、少しでも自立及び社会参加を促す。				センターの基本事業とし し創作・生産・社会交流・ 会の提供等、地域の事 を図る。	1ヶ所の施設増により4ヶ所での運営を目指す。	より4ヶ所での運	
			平成21年度					34,000
事業の目的	障がい者及び障がい児の日常生活支援、創作的活動及び生産活動の機会の提供並びに地域活動を行うことにより障がい者の社会復帰、自立及び社会参加の促進を図るとともに障がい者に対する理解を深めることを目的とする。		度		the Landa Walan			
			平	て利用者に対し	センターの基本事業とし し創作・生産・社会交流・ 会の提供等、地域の事 を図る。	4施設の円滑な事業	芙連宮 。	
事業の効果	障がいのある人がいつでも通える場所を作ることにより 自宅に閉じこもりがちな人でも、センターに通うことで、 少しでも自立及び社会参加につながる。		平成 22 年度					34,000